

平成18年度 第1回定例理事会 概要

日 時 平成18年5月27日（土）午後13時00分～14時50分
場 所 ロイヤルパークホテル 2F「東雲」
出席者 42名＋委任状17通（定数60名）、顧問・参与等10名

〔承認事項〕

1. 会員の入退会について

島根県の安来市立病院（市町村）の入会4件のほか、退会3件、賛助会員の入会2件、退会7件について報告され、計、正会員数は2,686病院（公的932・私的1,754、総病床数70万9,016床）、賛助会員数は510会員となった。

2. 代議員の交代について

代議員の交代について、千葉県他2県より報告があり了承された。

(1) 千葉県 （旧）清川 尚（前船橋市立医療センター長）

↓

（新）小林繁樹（千葉県救急医療センター長）

〒261-0012 千葉県千葉市美浜区磯辺 3-32-1

TEL043-279-2211

(2) 愛知県 （旧）加藤景三（前公立陶生病院長）

↓

（新）千木良晴ひこ（東海市民病院長）

〒477-0033 愛知県東海市中ノ池 3-1-1

TEL0562-33-5500

3. 日本病院会支部長の交代について

日本病院会高知県支部、支部長の交代について図られ、了承された。

（旧）瀬戸山元一（前高知医療センター院長）

↓

（新）細木秀美（細木病院理事長）

〒780-0928 高知県越前町 1-10-17 特定医療法人仁生会本部内

TEL088-820-4100

4. 厚生労働省及び各団体からの依頼について

日本医学会の「日本専門医制審議会委員の推薦依頼」に対する依頼等 13 件について諮られ、承認された。

5. 人間ドック・健診施設機能評価の認定について（奈良副会長）

穂高病院（長野県安曇野市）等 2 件の機能評価認定について、評価判定報告書に基づき諮られ、承認された。

6. 委員会委員の交代について

総務委員会委員の交代について、山口前局長から三牧局長に交代した旨の報告があった。

7. 代議員会・総会の議案提出について（山本会長）

平成 18 年度の代議員会・総会の各議案について紹介、第 1 号議案、平成 17 年度事業報告書（案）に関する件について、詳細が述べられた。続いて、第 2 号議案 平成 17 年度収支決算書（案）に関する件については、武田副会長から報告。平成 17 年度一般会計及び特別会計について、平成 17 年度の収入、一般会計特別会計総額 16 億 2,825 万 4,047 円。支出は、14 億 2,275 万 6,835 円。正会員会費収入額が予算に対し 195 万 4,200 円の増額、予算対比は 100.6%で前年と同程度。繰入金収入は事業特別会計から 2 億 1,322 万 1,000 円を繰越。一般会計の当期収入合計は 6 億 3,185 万 696 円となり、前期繰越収支差額は 1 億 7,180 万 9,992 円で、収入合計は 3 億 366 万 688 円となった。一般会計支出の部では、委員会・部会について、23 委員会 133 回を開催、日病ニュースは年間 21 回、日病雑誌は英文誌を含めて 13 回の発行。四病協では、総合部会のほか、各委員会を 69 回開催。一般会計の当期支出合計は、7 億 2,919 万 6,461 円で当期収入差額は△9,734 万 5,765 円となり、次期繰越収入差額は 7,446 万 4,227 円となった。事業特別会計の収入の部では、診療報酬改定説明会を神戸、介護報酬改定説明会を東京で開催し、その参加費を計上。また通信教育では、前年度に引き続き診療情報管理通信教育の受講生が増員、7,000 名を超え、受講料収入が増額となった。事業特別会計の当期収入合計は、7 億 2,129 万 9,462 円で前期繰越収支差額は 1,616 万 2,273 円となり、収入合計は 7 億 3,746 万 1,735 円となった。事業特別会計の支出の部では、診療報酬改定、介護報酬改定の両説明会の経費を計上。通信教育についても、受講生増員のため教材費、多人数収容可能なスクーリング会場を確保するための経費を計上。また、通信教育の事業拡大に伴い、新たな事務所を賃借し、それに係る備品等の支出。事業特別会計の当期支出合計は 6

億 6,822 万 3,459 円で当期収支差額は 5,307 万 6,003 円となり、次期繰越収支差額は 6,923 万 8,276 円となった。以上の収支決算については 3 月 29 日、4 月 13、17、18 日の 4 日間で公認会計士の監査を受け、4 月 26 日に星監事ほか 2 名の監査を受け、適正に処理をされている旨、承認された。本日、役員会終了後に開催する代議員会・総会に図ることになった。

その他の議案については下記のとおり。

- ・第 3 号議案 顧問の委嘱に関する件
- ・第 4 号議案 外部監事の交代について

〔協議事項〕

1. 中央社会保険医療協議会の開催等について（石井常任理事）

5 月 24 日に開催した中医協・診療報酬基本問題小委員会について、DPC 導入に対する影響評価に関する調査、手術に係る施設基準についての平成 18 年度診療報酬改定における対応、自宅以外の多様な居住の場における住宅医療の推進等について説明が述べられた。

2. 次期役員改選について（山本会長）

平成 19 年 3 月に行われる役員改選について、理事に対する選挙規定の見直し、また、代議員の選出については現在の数が公私半々であるが、会員病院の公私のバランスから考えるとそれで良いのか。役員の設定年制を設けるのかなど、今後、検討を重ねることになった。

〔報告事項〕

1. 各委員会、研究研修会の開催報告について

(1) 第 2 回医療経済・税制委員会…5/17（関口理事）

平成 19 年度の税制改正に関する要望について報告。重点要望項目 1、要望事項では国税 4、地方税 3 を協議。当要望を病院団体としてのまとまりを印象づけるためにも四病協から一本化して提出したいと述べられた。

(2) 第 1 回診療報酬小委員会…4/25（池澤副会長）

DPC を希望する 216 病院のうち 187 病院（約 87%）が当会の会員であった。療養病床については、公表されている 7 月 1 日施行に係る医療区分の疾患、状態、医療処置の項目及びそれに係る医療区分、ADL 区分に係る評価

表、評価の手引きの解釈で整合性が取れていない部分もあり、また、患者分類が医療区分とADL区分との2つしか分けられていないのはおかしいとの見解であった。

(3) 療養病床の見直しに関する打合せ会…5/10 (佐藤副会長)

厚労省より、療養病床に関する説明会の資料に基づき、医療区分とADL区分について、診療報酬、介護保険移行準備病棟や特殊療養病棟入院料の見直し等について説明が述べられた。

(4) 予防医学委員会及び人間ドック学会 (奈良副会長)

①第2回予防医学委員会/人間ドック健診施設機能評価合同委員会…5/11

②第2回日本人間ドック学会基本問題検討委員会…5/11

③第1回日本人間ドック学会学術図書編集小委員会…5/17

①について、5月11日現在、179施設から受審申請があり、累積認定施設は108施設との報告。

②について、サービス産業創出支援事業等に係るプロジェクトの応募、平成18年度厚生労働科学研究費補助金、平成19年度事業計画及び予算(案)について検討をした。

③について、沖縄で開催される第47回日本人間ドック学会学術大会の演題募集の内容について、一般演題346題、要望演題4題、国際セッション演題15題、合計365題の応募があった旨の報告。

(5) 第11回経営管理委員会…5/18 (小川常任理事)

平成18年度診療報酬改定の影響について、今年と昨年の4月を対比させたデータを各委員で持ち寄り意見交換を行った。

(6) 第16回、第17回地域医療委員会…5/12、5/23 (林常任理事)

医師不足の実態把握の方針(案)に係る調査の対応方について、勤務医師を対象とした主な調査項目は、▽医師の勤務時間(現在と5年前との比較)、▽医事紛争への現状の対応、▽臨床研修医制度、▽勤務医不足・医師の地域偏在(その原因と対策)、▽開業する動機、▽当会に期待するものはなにか等があげられた。

(7) 診療情報管理士教育委員会及び日本診療録管理学会 (大井副会長)

①第1回診療情報管理士教育委員会専門課程小委員会…5/19

②第1回日本診療録管理学会倫理委員会…5/16

③第1回日本診療録管理学会定款規約検討委員会…5/22

①について、平成18年度から教育のレポート問題集と教科書の改訂、実施要綱について検討。平成18年度前期スクーリングと試験方法についても協議を行った。平成17年度後期スクーリングの内容は8会場、51日間で延べ15,919名の参加者。平成18年度（平成18年4月1日～5月26日）コーディネーティングの報告も述べられた。

②について、診療情報管理士の業務指針及び記載指針について検討。協議の内容を作業部会で再検討し、理事会に案を提出することになった。

③会則等の変更について、支部設置に伴う支部長の選考、評議員の構成、理事の構成等について協議。会則施行細則については、改正案を作成し、次回の理事会で審議することになった。

(7) 第1回病院管理者協議会理事会…4/21（佐藤副会長）

平成18年第1回研修会を「診療報酬改定から予測する今後の病院経営」のテーマで実施予定。また、会の名称について協議を行った。

2. 平成18年度春の叙勲・褒章受章について（山本会長）

当会より役員二人の受賞が報告された。

- ・土屋 章 常任理事（旭日小綬章）
- ・角田幸信 常任理事（瑞宝小綬章）

定刻となり会議を終了した。